

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 21 日 作成

事務事業名		環境美化活動事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連								
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	市民部	課長名	上山 幸顕					
	施策	6	計画的な土地利用の推進			所属課	環境衛生課	担当者名	橋本 武和					
	基本事業	16	快適な住環境の整備			所属班	環境衛生班	(内線)	1143					
予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	7	事業連番	10116	法令根拠		成果優先度評価結果	9
													コスト削減優先度評価結果	6
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H5 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)								

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	くまもとみんなの川と海づくりデーに伴い平成5年度より開始した。各区及び職員等による環境美化活動の推進を行う。平成19年度より燃やすごみの減量化の取り組みとして、地域の美化活動等で発生した枝草類を星山商店に搬入している。また、21年度から合志バイオXへの搬入も開始した。各区による清掃活動の受付について、21年度より環境衛生課が窓口となった。
【業務の流れ】	各区の清掃活動実施日の把握・実施後の処理、職員等による清掃活動の計画・実施、枝草類の収集運搬
【主な予算費目】	旅費、需用費、役務費、委託料、備品購入費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	議員から合志バイオXへの搬入要望があった。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動) (DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
各区による清掃活動 14市環境担当者会議に参加 3回 14市環境担当課長先進地研修に参加 1回	各区による清掃活動 職員等による河川清掃(上生川・塩浸川) 枝・草等の収集運搬 14市環境担当者会議、担当課長先進地研修への参加
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標	(単位)
⇒ア 清掃活動を行った行政区	地区 イ 河川清掃に参加した職員等 人
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
河川、公園等	⇒ア 公園の数 箇所 イ 河川の数 本
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
河川、公園等の草・枝等を適切に処分する	⇒ア 処理委託した量 kg イ
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 燃やすごみの減量化の取り組みとして、地域の美化活動等で発生した枝草類を委託事業所へ搬入しているので、成果指標を「処理委託した量」とし、目標値は各区の清掃活動等による枝草類の処理については毎年発生するので前年の3%増の「103,000kg」と設定した。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア 地区		79	79	79	80	80	80	80
	イ 人		347	288	400	0	400	400	400
⑤ 対象指標	ア 箇所		145	148	148	148	148	148	148
	イ 本		2	2	2	2	2	2	2
⑥ 成果指標	ア kg		87110	133780	100000	106650	106000	108000	110000
	イ								
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円	3,934	1,697	2,155	1,582	2,171	2,100
	(A) 事業費計	千円	3,934	1,697	2,155	1,582	2,171	2,100	2,100
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
人 件 費	正規職員従事人数	人	2	7	7	7	7	7	7
	延べ業務時間	時間	48	336	336	232	300	300	300
	(B)人件費計	千円	191	1,344	1,337	923	1,194	1,194	1,194
トータルコスト(A)+(B)		千円	4,125	3,041	3,492	2,505	3,365	3,294	3,294

総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	0
(期間限定複数年度のみ記載)	0
	0

事務事業名	環境美化活動事業	所属部	市民部	所属課	環境衛生課
-------	----------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

21年度は、地域の美化活動等で発生した枝草類の処理した量は kgだった。また、悪天候のため、市民、事業所、職員等による河川清掃は実施できなかった。
枝草類の処理については、処理可能な分を合志バイオXに搬入する。
美化意識の向上を図ることにより、更なる成果は期待できる。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 美化意識の向上を図ることにより、更なる成果は期待できる。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下		
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

14市環境衛生担当(課長)会議において、事例を提案したり情報交換を行う。